

## 学 会 だ よ り

2003年4月～2004年3月

第21巻1号未掲載分

### 著書・論文・翻訳など

- 稲 村 勲：(単著)『国富論体系再考』, 御茶の水書房, 2003.6.  
(書評)「クヌート・ホーコンセン.『立法者の科学』」, (『日本18世紀学会年報』, 18号, 2003.10.  
(研究発表)「国富論体系再考」, 経済学史学会全国大会(同志社大学), 2003年5月24日
- 大 澤 俊 一：(論文)「Effects of “Japanese-Type” Capital Gains Tax」『Studies in Regional Science』 Vol. 33, No. 2 2003年12月
- 久保田 義 弘：(論文)「資本の過剰蓄積と効率的な消費」『札幌学院商経論集』第20巻第2号 2003年10月
- 中 村 永 友：(著書)「例題と演習で身に付けるデータ解析の基礎」, ムイスリ出版, 2003.9, ISBN 4-89641-085-8, (金明哲, 山田智哉と共著).  
(著書)「基礎からのコンピュータ 改訂第2版」, ムイスリ出版, 2003.4, ISBN 4-89641-048-3 C 3055, (石川千温と共著).  
(論文)「日本人女性と中国人女性の味覚感度の比較—— データの基本分析について——」, 肥満研究, 2003.12, Vol. 9, No. 3, 88-96, (中村永友, 金子真紀子, 水沼俊美ほかと共著).  
(研究ノート)「千歳空港の人と物の動き」, 札幌学院大学商経論集, 2003.10, Vol.20, 51-70, (梶上薫と共著).  
(研究ノート)「FIFA世界ランキングの計算方法に関する考察」, 情報科学(札幌学院大学情報科学研究所・同電子計算機センター), 2004.3, Vol.24, 31-38, (成田無有と共著).
- 播磨谷 浩 三：(論文)「わが国銀行業の費用効率性の計測—— 単体決算と連結決算との比較——」『会計検査研究』第28号, 2003年9月  
(論文)「北海道拓殖銀行の経営特性に関する効率性評価からの再検証」『札

幌学院商経論集』第20巻第2号, 2003年10月(沢永宣之氏との共著)  
(論文)「DEAによる道内地域金融機関の効率の計測」『札幌学院商経論集』  
第20巻第4号, 2004年3月  
(研究ノート)「実証分析における推定関数形の選択に関する一考察——信用  
金庫のデータを用いた計測結果の頑健性の検証——」札幌学院大学情報  
科学研究所『情報科学』第24号, 2004年3月

平澤 亨 輔：(論文)「買い物行動と都市圏の人口公布」応用地域学研究 2003年12月

#### 研究発表・講演など

中村 永 友：(研究発表) Multivariate Normal Mixture Model with Missing Region, Science of Modeling, —— The 30th Anniversary of the Information Criterion (AIC) ——, Pacifico Yokohama, Yokohama, 2003. 12. 14-17, (with G. Ueno, T. Higuchi, and S. Konishi).

(研究発表) Estimation of Number of Components in Multivariate Normal Mixture Model based on Information Criteria, Science of Modeling, —— The 30th Anniversary of the Information Criterion (AIC) ——, Pacifico Yokohama, Yokohama, 2003. 12. 14-17, (with S. Konishi).

(研究発表) 観測不能領域を含むデータに対する混合分布モデルの適用, 2003年度統計関連学会連合大会(日本統計学会第71回大会, 応用統計学会年次大会, 日本軽量生物学会年次大会), 名古屋, 2003.9.2-5, (上野玄太, 樋口知之, 小西貞則と共著).

(研究発表) User Type Identification by Mixing Weight Estimation of Mixture Models Based on State Space Modeling. VECIMS 2003 (2003 IEEE INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON VIRTUAL ENVIRONMENTS, HUMAN COMPUTER INTERFACES, AND MEASUREMENT SYSTEMS, 27-29 JULY 2003, LUGANO, SWITZERLAND, (with Norikazu Ikoma, Witold Pedrycz, Keiko Baba, Takahiro Hyakudome, Yosuke Matsumoto and Hiroshi Maeda).

播磨谷 浩 三：(研究発表) “The economics and politics of administered protection: An analysis of the Japanese safeguard system for agricultural goods,” 日本経済学会 2003年秋季大会, 明治大学, 2003年10月12日(鎔谷宏一氏, 富永泰史氏との共同報告).

(研究発表)「わが国地域金融機関における再編効果の検証——EPSUBの

指標による都道府県比較——」, 応用地域学会, 埼玉大学, 2003年12月6日